

公民館使用における同意書

新型コロナウイルス感染症対策として、活動参加者全員に下記のことを遵守させることに同意し、使用します。なお、本同意書に反する活動があった時には、以後の利用を禁止されることがあることも承諾します。

記

【活動前】※来館前

- ・各家庭で、検温をしてから参加する。その際、37.5℃あるいは平熱+1℃以上の発熱があれば参加しない。
- ・咳やくしゃみなどの風邪症状、倦怠感（だるさ）、息苦しさ、匂い・味覚の異常などの症状が、1つでもある場合は活動に参加しない。
- ・家族や同居人に感染の可能性がある場合は活動に参加しない。
- ・活動人数が多くなり、「密」の状態を作りそうな場合は、隔週ごとに参加者を分けるなどして参加人数の分散に努める。
- ・必ずマスク等を着用して来館する。

【活動前】※来館後

- ・公民館の入口で、消毒液による手指の消毒を行ってから館内に入ることを徹底する。
- ・来館した参加者から順に、代表者が毎活動前に行うチェックシートのチェックを受ける。その際、発熱などの症状がある参加者がいたら、直ちに公民館職員に連絡し活動は中止する。
- ・活動までの待ち時間の中に、「密」の状態を作らないようにお互いの距離を取り、マスク等をしたまま待つようにする。十分な距離（2mが目安、最低1m）が取れない場合は、極力声を出さない。
- ・更衣室を使用する場合は、更衣室内が「密」にならないように、順番に更衣室に入る。トイレも同様。
- ・代表者は、活動開始前にチェックシートを公民館職員に提出する。

【活動中】

- ・演劇の練習やダンス等の活動については、飛沫感染や接触感染のリスクが高いことを考え、各種目のガイドライン等を参考にしながら、特に感染予防対策を徹底する。
- ・会議室の席に座る際は、長机1つに1人ずつ前後で交互に座るなどして十分な距離（2m目安）を取る。対面で座るときは、お互いの距離を2m以上取る。
- ・大きな声を出すような活動はできるだけ控える。声を出す場合は、お互いの距離を十分に取り、正面位置は避ける。読み聞かせや朗読も話す側と聞く側の距離を十分に広げる。
- ・原則マスク等を着用して活動する。ただし、熱中症や息苦しくなるなどの危険性により、マスク等を外した場合は、できるだけ声を出さないで活動する。
- ・調理や飲食を伴う活動は行わない。茶道は、自服を基本として、濃茶の飲み回しを避けるなど、衛

生面に十分気をつける。

- ・バレーボール、バスケットボール、卓球ダブルス、バドミントンダブルス、空手、剣道等の活動については、接触感染のリスクが高いことを考え、各種目のガイドライン等を参考にしながら、特に感染予防対策を徹底する。
- ・一斉ランニングなどの人が集まって行う活動は行わない。準備体操は各自で、距離をとって行う。
- ・人と人との接触をできるだけ避け、お互いの距離を取ってできる活動内容を事前に考えて実施する。特に強度が強い運動・スポーツの場合は呼気が激しくなるため、より一層距離を確保する。
- ・ホイッスルを使う場合は、できるだけ電子ホイッスルを使用する。吹くものを使用する場合は、十分な距離を取ることにする。
- ・少なくとも30分に1度（数分間程度）以上、窓やドアを開け、換気を行う。十分な換気を行ったうえで冷暖房器具を使用する。
- ・休憩をとる時も、お互いの距離をとる。飲食は館内禁止だが、水分補給が必要な場合、各自で水筒を用意する。他の人のものを飲むことが無いようにする。
- ・トイレ後は、石鹸を使用し、15秒以上（できれば30秒）の手洗いを徹底する。
- ・活動に使う道具は、できるだけ個人のもを用意し、使用前使用後に消毒しておく。館の備品（机・椅子等）や道具を使用する場合は、使用前に消毒を行う。
- ・道具を使う活動では、使い回しをせず、各自のものを使う。1つしかないなどで、共有して使う場合は、石鹸で手洗いをするまでは顔付近を触らない。

【活動後】※館内

- ・体育室を利用した場合は、床面の清掃を行う。
- ・活動が終了したら、石鹸を使用し、15秒以上の手洗いを徹底する。
- ・更衣室を使用する場合は、活動前と同様に順番に更衣室に入る。
- ・ごみは各自で必ず持ち帰る。特に唾液や鼻水などがついた可能性のあるごみ、取り替えたマスクは袋に入れて密閉して持ち帰る。
- ・活動終了後は、できる限り早く館の外へ出る。

【活動後】※帰宅後

- ・代表者は活動に参加した全員の連絡先を、必ず確認しすぐに連絡がとれるようにしておく。

その他、「神戸市立葺合公民館新型コロナウイルス感染防止マニュアル」を遵守する。

令和 年 月 日

住 所： _____

電話番号： _____

団 体 名： _____

代表者名： _____

